

1. 本授業科目の基本情報			
科目名 (コード)	通訳演習 I		(TCH112)
講義名 (コード)	TCH_通訳演習 I_A		(TCH112A)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	4
授業担当者	竹内 通子	時間数	60
成績評価教員	竹内 通子	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	

2. 本授業科目の概要	
到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が異なる母語を持つ他者と誤解なく意思疎通できるために、身近な話題について事実や要点を明確に伝えられるようになる。
全体の内容と概要	N1レベルの文法・聴解を学ぶ。試験と同じ形式の問題演習を行いながら、N1レベルの高度な書き言葉や硬い表現を増やしていく。
授業時間外の学修	適宜宿題を出す。
履修上の注意事項等	試験会場と同様、携帯電話の使用は認めない。常に試験会場と同じ気持ちで受験すること。

3. 本授業科目の評価方法・基準			
評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率 X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画 (竹内)		
回	到達目標	授業内容
1	読解の基礎を身に付ける	オリエンテーション 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level1 ウォームアップ①
2	読解の基礎を身に付ける	パワードリル文字語彙N1 第1回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level1 ウォームアップ②
3	読解の基礎を身に付ける	パワードリル文字語彙N1 第2回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level1 ウォームアップ③
4	読解の基礎を身に付ける	パワードリル文字語彙N1 第3回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level1 ウォームアップ④
5	読解の基礎を身に付ける	パワードリル文字語彙N1 第4回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level1 ウォームアップ⑤
6	読解の基礎を身に付ける	パワードリル文字語彙N1 第5回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level1 ウォームアップ⑥
7		JLPT模試 N2 読解&解説 / 課題配布
8		課題 (JLPT模試 N2 読解&解説)
9	語彙から内容理解できる	パワードリル文字語彙N1 集中トレーニング① 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level2 練習問題1日目
10	語彙から内容理解できる	パワードリル文字語彙N1 集中トレーニング② 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level2 練習問題2日目
11	語彙から内容理解できる	パワードリル文字語彙N1 第6回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level2 練習問題3日目
12	語彙・グラフでの内容理解できる	パワードリル文字語彙N1 第7回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level2 練習問題4日目
13	語彙・グラフでの内容理解	パワードリル文字語彙N1 第8回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level2 練習問題5日目
14		期末試験
15	語彙・図での内容理解	パワードリル文字語彙N1 第9回 必ずできる! JLPT「読解」N2 Step1 Level2 練習問題6日目

4. 本授業科目の授業計画（川本）		
回	到達目標	授業内容
1	音の特徴や変化が聞き分けられる。	N2復習 必修パターン聴解 N1 PART1 unit1-2
2	語尾やイントネーションから推測する力を身につける。	N2復習 必修パターン聴解 N1 PART1 unit3-4
3	指示語が何を示しているのか聞いて理解する。	N2復習 必修パターン聴解 N1 PART1 unit5
4	省略された言葉を推測しながら聞き取ることができる。	N2復習 必修パターン聴解 N1 PART1 unit6
5	会話の流れをつかむことができる。	N2復習 必修パターン聴解 N1 PART1 unit7
6	聴解を聞き取るための基礎力を復習する。	N2復習 必修パターン聴解 N1 PART1 unit1-7
7		JLPT模試 N2
8		JLPT模試 N2 解説
9	会話の流れを読む力を身につける。	必修パターン聴解 N1 PART2 unit1
10	会話の流れを読む力を身につける。	必修パターン聴解 N1 PART2 unit1
11	会話の流れを読む力を身につける。	必修パターン聴解 N1 PART2 unit1
12	会話の中に答えがなくても推測する力を身につける。	必修パターン聴解 N1 PART2 unit2
13	会話の中に答えがなくても推測する力を身につける。	必修パターン聴解 N1 PART2 unit2
14		期末試験
15		期末試験の解説

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	必修パターンN1読解 パワードリルN1 文字語彙
参考文献・資料等	適宜配布
備考	クラスの状況に応じて進度は変わります。